

## MetaMoJi 活用授業 学習指導案（コミュニケーション英語Ⅱ）

- 1 日 時 令和3年2月12日（金） 第2限（9：40～10：30）
- 2 指導者 林 輝将
- 3 指導クラス 2年3組（男子32名・女子6名）
- 4 場 所 2年3組教室
- 5 学 級 観

情報処理科（1クラス38名）のクラスである。検定取得をはじめ、日頃の授業にも前向きに取り組む、学習意欲の高い生徒が集まっている。クラスの雰囲気はよく、人間関係の心配はない。昨年度から教科担任として関わっており、ある程度人間関係が形成されている。

- 6 科目／単元名 コミュニケーション英語Ⅱ／Lesson2 Part3 “Dogs as Human Companions”
- 7 使用教材 教科書（New One World CommunicationⅡ 教育出版）  
ワークシート、MetaMoJi Classroom（授業支援アプリ）

- 8 単元の目標  
古代から現代までのイヌと人間との関係を知り、今後のよりよい関係を理解する。またペットなど興味や関心のある事柄について、友だちと積極的に話し合ったり意見の交換をしたりする。

### 9 指導計画

指導内容	配当時間
①新出単語の確認をする。②part1 前半部分の大まかな内容を把握しながら、既習の文法事項の復習をする。③内容を理解しながら音読する。	1 時間
①新出単語の確認をする。②part1 後半部分の大まかな内容を把握しながら、既習の文法事項の復習をする。③内容を理解しながら音読する。	1 時間
①新出単語の確認をする。②part2 前半部分の大まかな内容を把握しながら、既習の文法事項の復習をする。③内容を理解しながら音読する。	1 時間
①新出単語の確認をする。②part2 後半部分の大まかな内容を把握しながら、既習の文法事項の復習をする。③内容を理解しながら音読する。	1 時間
①新出単語の確認をする。②part3 前半部分の大まかな内容を把握しながら、既習の文法事項の復習をする。③内容を理解しながら音読する。	1 時間(本時)
①新出単語の確認をする。②part3 後半部分の大まかな内容を把握しながら、既習の文法事項の復習をする。③内容を理解しながら音読する。	1 時間
Lesson2 “Dogs as Human Companions”の章末問題を解き、文法事項と内容の確認を行う。	1 時間

### 10 本時の目標及び評価規準

#### (1) 目標

- ア 近年の犬と人間の関係性について理解することができる。
- イ 犬が人間に対して与えるよい影響について理解することができる。
- ウ not just A but (also) B の使い方を理解し、正しく活用することができる。
- エ 正しく語（句）を発音し、また内容を理解しながら音読することができる。

#### (2) 評価規準

①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての知識・理解
本文の内容を適切に理解し、自分の言葉でまとめた上で、仲間と共有することができる。	本文に登場する文法事項を正しく理解しながら、文章を正しく理解することができる。	強勢、リズム、イントネーション、区切りなどに注意して音読することができる。	人間社会の中で犬がどのように人間と共存しているのか理解することができる。

11 本時の展開

時間	指導過程	生徒の学習活動	教師の活動及び指導上の留意点	主な評価の観点	評価方法
1分	本時の目標を確認 ○パワポ (1)	・目標を把握する。	・目標を提示し、口頭で説明を加える。	・目標を理解できる。	・活動の観察
5分	Part3【前半部分】で学習する新出単語の意味と発音を確認 ○MetaMoJi (1)	・宿題で予習してきた意味を確認する。 ・正しく発音する。	・3分計測する。 ・生徒の解答をもとに答え合わせする。 ・新出単語の発音を確認する。	・正しい意味を理解し、正しく発音することができる。	・活動の観察
10分	Part3 [ Input ] ○パワポ (2)	・本文に登場する細かな要点を理解する。	・パワーポイントに沿って日本語で説明する。	・本文の内容を理解することができる。	・活動の観察
8分	Part3 [ Intake 1 ] ○MetaMoJi (2)	・与えられた英文の和訳をする ・日本語に合うように与えられた単語を並び替える。 ・写真をみて、口頭で状況を説明する	・活動の指示をする。 ・生徒の解答をもとに答え合わせする。 ・困った生徒に助言をする。	・正しく和訳することができる。 ・正しく表現することができる。	・活動の観察
7分	Part3 [ Intake 2 ] ○MetaMoJi (3)	・与えられた英文の和訳をする ・日本語に合うように正しい表現を答える。 ・表現に合う絵を選択する。	・活動の指示をする。 ・生徒の解答をもとに答え合わせする。 ・困った生徒に助言をする。	・正しく和訳することができる。 ・正しく表現することができる。	・設問の解答
8分	Part3 [ Intake 3 ] ○MetaMoJi (4)	・与えられた英文の和訳をする ・ジェスチャーを用いて英文を音読する。 ・not just A but (also) Bを用いて、自分の好きな物を表現する。	・活動の指示をする。 ・生徒にジェスチャーを用いるタイミングを指導する。 ・困った生徒に助言をする。	・正しく和訳することができる。 ・正しく表現することができる。	・活動の観察 ・設問の解答
7分	Part3 [ Intake 4 ] ○MetaMoJi (5)	・与えられた英文の和訳をする ・eで終わる単語を考える。	・活動の指示をする。 ・1分計測する。 ・生徒の解答をもとに解答を確認する。	・正しく和訳することができる。 ・条件に合う単語を見つけることができる。	・活動の観察
4分	Part3【前半部分】の音読 ○MetaMoJi (6) (7)	・適切な英語を補い、音読をする。	・MetaMoJi に沿って音読をさせる。	・正しく音読することができる。	・活動の観察